

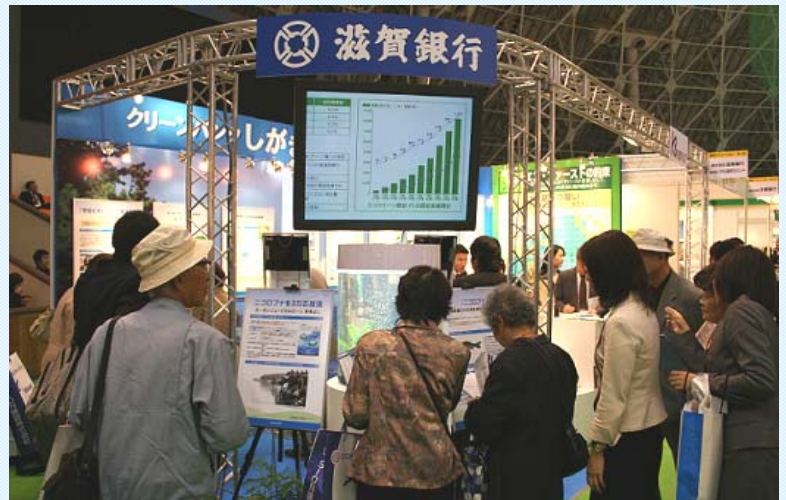
CSR通信

平成20年11月13日

びわ湖環境ビジネスメッセに出展しました！ ～「びわ湖への誓い」で来場者の心もひとつに～

平成20年11月5日～7日の3日間、長浜ドームで「びわ湖環境ビジネスメッセ2008」が開催され、36,270名の来場者が訪れた場内は終日熱気に包まれました。

今年度は、当行のブース運営スペースを2ブースに拡大。来場者参加型ブースに進化させ、「来場者の生活CO₂排出量の測定」や、「びわ湖のために、今できること」をテーマに来場者に環境宣言をご記入いただき、環境保全を啓発する「びわ湖への誓い」ボードを設置しました。



▲480名の思いが集結した「びわ湖への誓い」ボード

「なぜ、滋賀銀行が環境メッセに？」と、疑問をもって多くの方が来場されましたが、「お金の流れで、地球環境を守る」という当行の環境保全活動についてお話しすると、皆さま納得されたご様子。「銀行業界の環境トップランナーとして、これからも様々な活動を期待しています」「初めて環境保全の取り組みをされていていらっしゃることを知り、大変おどろきました」など、様々なご意見をいただきました。当行ブースには、3日間で約1,400名の方にご来場いただき、大盛況のうちに終了することができました。

「グリーン購入フォーラムin滋賀」に 大道頭取がパネリストとして登壇！



11月6日、びわ湖環境ビジネスメッセと同時に開催されたセミナー「グリーン購入フォーラムin滋賀」に、大道頭取がパネリストとして登壇。当行の環境対応型金融商品をはじめとした「環境経営」の様々な具体的な取り組みや、「滋賀エコ・エコノミープロジェクト」について紹介しました。

大道頭取は、「景気後退時で経済危機の対応に追われるがあまり、地球温暖化への対応を忘れてはならない。」と、強く地球温暖化防止への思いを述べました。